



～昭和中だより～

ハートフル昭和

令和5年10月2日

第6号

昭島市立昭和中学校

創立77年目



==通って良かった・通わせて良かった・明日が楽しみな学校==

思いやりの心

校長 長野 基

9月29日は中秋の名月と満月が重なり、雲の隙間からきれいな十五夜お月様を見ることができました。そもそも旧暦では毎年8月15日が中秋で十五夜（満月）でしたが、新暦になってからは、毎年中秋の日付が変わります。そしてその日がちょうど十五夜（満月）になるとは限らないようです。昨年と今年は中秋と満月が重なりましたが、次に重なるのは7年後だそうです。年齢で言う数え年と満年齢のように、数え方の違いによる差からくる現象だそうです。

さて、9月20日から2泊3日で、3年生は奈良・京都に修学旅行に行ってきました。せっかくの旅行なので、全員が楽しむために次の二つのことを3年生に伝えました。

「多くの人と積極的に関わること」と「思いやりの心もつこと」です。自分が楽しみたいあまりに、回りの人の気持ちを無視するようなことがあっては残念です。また、旅行先では多くの人と出会います。積極的に話しかけ、様々な人の思いやその土地の風習に触れることで自分の世界観が広がります。その時にも相手の思いを尊重する思いやりの心が大切です。

道徳科の授業では、1年間で22の内容項目について考えています。その中の一つに「思いやり、感謝」があります。学習指導要領では、『思いやり』とは自分が他者に能動的に接するとき・・・（中略）・・・他者の立場を尊重しながら、親切にし、いたわり、励ます生き方として現れる。同じく『感謝』とは、主として他者から受けた思いやりに対する人間としての心の在り方である。・・・（中略）・・・感謝の心は、潤いのある人間関係を築く上で欠かすことができない大切なものである。と書いてあります。

そういう観点から見た時に、3年生の修学旅行はとても思いやりにあふれた素晴らしい3日間でした。班の仲間のことを考え、自分がどうすべきか考え、今必要なこと、今やるべきことを一生懸命考えて行動していました。先生に言われたからやるのではなく、先生が言おうとしていることは何かを自分の頭の中で整理して、自分の言葉で仲間に伝え、みんなが気持ちよく過ごせるように実行していました。3年生として大変立派に成長した姿を見ることができました。



中学校を卒業する時にどのような姿で巣立っていくのかは、人生においてとても重要なことです。義務教育を終え、自分の意志で次のステップに向かいます。何のために高校に行くのか、何のために働くのか、将来の自分はどのような姿になっているのかなど、卒業後の自分の夢と理想を大きく掲げて巣立ってほしいと思います。10月は音楽祭に向けて、お互いを尊重し励まし合いながら潤いのある人間関係を確立してください。保護者・地域の皆様には引き続き見守りをお願い申し上げます。

二学期の生徒の様子



↑ 9月1日 始業式



↑ 9月8日 生徒会本部役員選挙



↑ 1組コミッティ音楽祭練習

部活動等の活躍



漢字能力検定協会賞

宮本美遙 (3-4)

水泳部
関東中学水泳競技大会
 50m自由形4位
 安藝初音 (3-3)

東京都学年別水泳大会
 3女50m自由形5位
 安藝初音 (3-3)
 1女100m背泳ぎ4位
 渡辺直子 (1-3)



昭島市民大会バドミントン競技

2年の部ダブルス3位
 曳地結名・飯島佑佳ペア
 1年の部ダブルス2位
 北島和美・衣川明里ペア
 1年の部ダブルス3位
 小川芽衣・紅林凜ペア

子どもの主張意見文コンクール

最優秀賞
 田中蒼依 (3-4)
 入選
 大橋晴真 (3-3)
 小泉成修 (3-3)
 高田琉愛 (3-2)
 互井悠喜 (3-3)



昭島市民大会

3位 サッカー部1, 2年生全員

英語スピーチコンテスト

最優秀賞
 倉賀野綸 (2-2)
 入選
 井堀瑠美 (2-3)
 徳永致誠 (2-4)

10月の主な予定

2日(月) 生徒会朝礼(委員会紹介)
 専門・中央委員会
 3日(火) テスト1週間前
 5日(木) 1組マラソン大会
 6日(金) 第2回進路説明会
 9日(月祝) スポーツの日
 10日(火) 中間テスト(国・数・英)
 11日(水) 中間テスト(社・理・美)

12日(木) 避難訓練
 13日(金) 後期生徒総会・数検・教育実習(始)
 16日(月) 朝礼・安全指導・音楽祭練習(始)
 18日(水) 笑顔と学びの体験プロジェクト
 20日(金) 漢検
 26日(木) 音楽祭(FOSTERホール)・お弁当の日
 28日(土) 土曜日補習教室(英検対策 センター)